

○ 航空機内にある者の死亡事故で、病死など航空機に起因するものでない事故に係る調査報告

平成10年3月12日
航空事故調査委員会議決

| | | | |
|-------------|--|------------------------------|--------------------------------|
| 発生日時 | 平成10年3月1日 13時00分日本標準時ごろ (1998年3月1日 04時00分協定世界時ごろ) | | |
| 発生場所 | 北緯38度45分、東経158度25分付近太平洋(公海上)上空 高度 35,000ft | | |
| 航空機の 所属等 | 所属 | 型式及び登録記号 | 便名及び発着空港 |
| | 日本航空(株) | ボーイング式 747-400型 JA8911 | JAL71便 ホノルル国際空港→ 新東京国際空港 |
| 死亡者 | 男性(84才) | 死亡の原因 | 心不全 |
| 事故の概要 | <p>06時45分、ホノルル国際空港を離陸し、高度35,000ftで飛行中、13時42分ごろ、客室乗務員が当該乗客の異常に気づき、声をかけたが応答がなく、同機に搭乗していた乗客の看護婦により手当を行った。</p> <p>15時24分、新東京国際空港に到着後、救急車で空港クリニックに搬送されたが、16時40分、死亡が確認された。</p> <p>死亡推定時刻は、死体検案書によれば、平成10年3月1日13時頃とされている。</p> | | |